

平成 2 8 年度事業報告

1 振興事業

(1) 貿易関連拡大事業

①要望活動の実施

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
港湾振興に関する要望	28.12.7 28.12.7	石川県知事室 金沢市長室	谷本石川県知事と山野金沢市長に対し次の要望を実施 ○クルーズ船寄港の定着推進 ○金沢港の港湾機能の充実 ・大浜国際物流ターミナルの水深 1 3 m 化の早期完成 ・日本海側拠点港としての機能強化 (御供田埠頭でのガントリークレーン増設の早期完成) ・無量寺岸壁の水深 1 0 m 化と耐震化の早期整備 ・クルーズ船受入環境の整備

②海外ポートセールス事業 (中国、韓国、台湾)

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
上海ポートセールス	28.10.17 ~10.21	中 国 (上海市) 台 湾 (台北市) (平鎮市)	①上海ポートセールスチーム会議 (10/17) チーム情報交換会と関係企業との意見交換会 ・参加者 石川県上海事務所、県港湾活用推進室、金沢市経済局、上海神原国際貨運代理有限公司、神原汽船(中国)船務有限公司、日通国際物流(中国)有限公司、(株)北國銀行上海駐在員事務所、(株)金沢港運、日本通運(株)金沢支店、当協会 ②現地企業訪問によるポートセールス ・上海 2社訪問 ・台湾 8社訪問
韓国ポートセールス	29.2.11 ~ 2.14	韓 国 (釜山広域市)	韓国ポートセールス 金沢港利用貨物の拡大のため、韓国・釜山港、馬山港 I ポート視察と企業を訪問し、ポートセールスを行った。 ・釜山市 2社訪問 ○参加者 県港湾活用推進室、当協会

③韓国物流アドバイザーの設置

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
韓国物流アドバイザー	28. 4. 1 ～ 29. 3.31	韓国 ソウル市 釜山市	韓国内でフォワーダーや荷主に対し、金沢港利用による日韓の物流拡大のため、韓国国内で貨物や航路開拓を担う物流アドバイザーを2名委嘱 ・ソウル市 韓国日本通運代表理事 鳥本信二 ・釜山市 I & K新港湾代表理事 崔 英培

④海外ポートセールス事業（東南アジア）

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
東南アジア ポートセー ルス	28. 5. 24 ～ 5.28	ベトナム (ホーチミン・ハイ フォン・ ハノイ)	東南アジアポートセールス 金沢港利用貨物の拡大のため、ベトナムへの進出企業を訪問し、ポートセールスを行った。 ・ホーチミン 4社 ・ハイフォン 4社 ・ハノイ 3社 ○参加者 県港湾活用推進室、金沢市経済局、(株)金沢港運、日本通運(株)金沢支店、当協会
	28. 7.19 ～ 7.22	香 港	香港・深圳・東莞ポートセールス 金沢港利用貨物の拡大のため、香港や深圳などへの進出企業を訪問し、ポートセールスを行った。 ・香港 8社 ・深圳 3社 ・東莞 1社 ○参加者 県港湾活用推進室、(株)金沢港運、日本通運(株)金沢支店、当協会
	28. 8. 24 ～ 8.27	タイ (バンコク)	①東南アジアポートセールスチーム会議 (8/24) チーム情報交換会と関係企業との意見交換会 ○参加者 タイ日本通運(株)、タイ日本通運(株)バンコク海運支店、日本通運(株)金沢支店、(株)北國銀行、県港湾活用推進室、金沢市経済局、(株)金沢港運、当協会 ②現地企業訪問によるポートセールス ・バンコク 4社 ・チョンブリ 3社 ・サムットプラカーン 1社 ・パスムタニ 1社

⑤国内ポートセールス（主なもの）

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
国内でのポートセールス	28.10.12	加賀市	外壁材、建築用床材などの販売会社。過去に輸入を行ったことはあったが、今はない。今後、海外との取引で輸出入の際は金沢港利用を申し入れた
	28.10.17	加賀市	プラスチック合成漆器製造会社。海外への輸出は段ボール程度でEMSを利用。輸入は同業者と共同で商社を利用。直接貿易の際は金沢港利用を申し入れた
	28.11.7	加賀市	漆器製品の製造販売会社。完成品を中国、ヨーロッパから輸入。ヨーロッパはEMS。中国は関西・中京港を利用。取扱は金沢港利用を働きかけ
	28.11.7	加賀市	漆器の製造販売会社。半製品を一定の顧客分のみを中国から輸入。年2回程度。金沢港利用を働きかけ
	28.11.16	金沢みなと会館	金沢港に就航しているサンスターライン社と来年度以降のクルーズ船の岸壁の利用状況やパンスターフェリーの就航の打合せ
	28.12.20～12.21	東京都、広島県	金沢港に就航している貨物船社5社を訪問し、次年度以降の就航状況等を確認するとともに、情報収集に加え更なる金沢港利用を働きかけ

⑥県外セミナー

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港セミナー	29.3.21	大阪市 (ウェスティンホテル大阪)	<p>金沢港の利用促進を図るため、関西圏の商社、物流企業などの貿易担当者を対象に金沢港セミナーを開催</p> <p>○挨拶 港湾管理者を代表して 県港湾活用推進室長 嵐 文隆</p> <p>○国際物流拠点港を目指す金沢港の紹介 県港湾活用推進室次長 久保光夫</p> <p>○金沢市の工業団地の紹介 金沢市企業立地課主査 河口敏明</p> <p>○金沢港利活用企業の活用発表 ～金沢港利用状況～ NTN(株) 調達物流部長 賀茂邦男</p> <p>○金沢港の港湾サービス (株)金沢港運営業課長 池田篤史</p> <p>○情報交換会 挨拶 当協会 桶屋幸蔵専務理事</p> <p>○参加者 約130名</p> <p>○主催 (一社)金沢港振興協会</p> <p>○後援 石川県、金沢市、金沢商工会議所 (株)金沢港運</p>

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
韓国・釜山港セミナー	28.6.13	東京都 (ニューオータニ)	韓国・釜山港が東京において釜山港セミナーを開催 ・参加者 県港湾活用推進室、当協会

(2) 人の交流拡大事業

①クルーズ船誘致促進事業 (対外国船社)

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
クルーズフォーラム、コンベンションへの参加	28. 5.10 ～ 5.15	韓国 (釜山)	シートレード・クルーズ・アジアが釜山広域市で開催され、外国クルーズ船社も多く参加され、金沢港への寄港を要請した。 また、デパートや地下鉄駅にて日本の4港(博多港、境港、舞鶴港、金沢港)でイベントを開催しコスタ周遊クルーズをPR ○参加船社 クルーズ船社 7社 ○参加者 県港湾活用推進室、当協会
	28. 8.24 ～ 8.28	韓国 (済州島)	2013年に金沢港も加盟した、アジアクルーズの振興と加盟港の発展を目指し、港湾管理者の組織するACTAの年次総会「2016アジアクルーズフォーラム・済州」が済州島で開催され、年間活動の提案等が決定した。 また、外国クルーズ船社も参加され、金沢港への寄港を要請した。 ○加盟港 上海港国際クルーズ港発展有限公司、シンガポール・クルーズ・センター、台湾港務股份有限公司、ポート・克蘭・クルーズセンター、スービック湾メトロポリタン公社、境港管理組合、神戸港、金沢港、済州港、ペナン港 ○参加船社 クルーズ船社 8社 ○参加者 県港湾活用推進室、当協会
	28.10.10 ～ 10.14	中国(上海)	シートレードアジアパシフィック見本市が上海市で開催され、外国クルーズ船社も多く参加され、金沢港への寄港を要請した。 ○参加船社 クルーズ船社 8社 ○参加者 県港湾活用推進室、当協会

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
マイアミセミナー	28.11.14 ～ 11.20	アメリカ (マイアミ)	<p>アメリカクルーズ船の日本寄港を活性化し、連携する日本海・瀬戸内海5港への寄港機会を創出するため、フロリダ(マイアミ)において5港の魅力を紹介するセミナーを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主催 在マイアミ日本国総領事館、青森県、石川県、島根県、鳥取県、神戸市、北九州市 ○会場 在マイアミ日本国総領事館 ○参加5港 金沢港、青森港、境港、北九州港(門司港)、神戸港 ○参加船社 クルーズ船社 6社 ○協力団体 JNTO、海事プレス ○参加者 県港湾活用推進室、金沢市経済局、当協会
クルーズフォーラム、コンベンションへの参加	29. 3.12 ～3.18	アメリカ (フォートローダーテール)	<p>外国クルーズ船の金沢港寄港を要請するため、世界中のクルーズ船業界の企業、団体、関係者が参加する世界最大級のクルーズコンベンション「シートレード・クルーズ・ SHIPPING・フォートローダーテール2017」に、政府観光局、他港、県とともに参加。主としてクルーズ船社に対し金沢港をプレゼン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 県港湾活用推進室及び当協会 ・JNTO他の日本からの参加者 13港港湾管理者及び観光部門の関係者、全国クルーズ活性化会議 総勢51名 ①日本ブースにおける金沢港のPR ②ACTA主催合同ミーティングへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・エバークレース港湾施設視察へ参加 ・クルーズ社2社の合同ミーティングへ参加 ③日本ブースにおけるクルーズ船社来訪の合同ミーティング クルーズ船社 10社 ④個別セールスミーティング クルーズ船社 5社 ⑤日本海・瀬戸内海5港連携セミナー開催地打合せ
上海ポートセールス	28. 9.27 ～ 10.2	中国(上海)	<p>上海ポートセールス クルーズ船誘致のため、上海にある船社や旅行企画会社を訪問し、日本への来航と金沢港への寄港を働き掛けるとともに、セレブリティミレニアム号の港湾関係者研修会に参加し</p>

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			た。 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先 クルーズ船社 2社 旅行企画会社 1社 ・参加訪問者 県港湾活用推進室、当協会
欧州ポートセールス	28.11.21 ～ 11.27	イギリス ロンドン ドイツ ハンブルグ	欧州ポートセールス クルーズ船誘致のため、最近金沢港に寄港した欧州クルーズ船社と新たに寄港が期待される船社や旅行企画会社を訪問し、日本への来航と金沢港への寄港を働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先 クルーズ船社 6社 旅行企画会社 3社 ・参加訪問者 県港湾活用推進室、金沢市経済局、当協会及びJTBGMT

②クルーズ誘致推進のためのセミナー開催

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港クルーズセミナー	28.12.10	金沢市 (ホテル日航金沢)	県民・市民の皆さんにクルーズ旅行の魅力、楽しさを知っていただき、来シーズン金沢港から乗船できるクルーズを紹介するため、金沢港クルーズセミナーを開催 ①セミナー ○挨拶 谷本石川県知事 ○講演 「クルーズの魅力」 クルーズライター 上田寿美子氏 ○2017年金沢港発着クルーズの紹介 ・コスタ・クルーズ日本支社 セールスマネージャー 水谷 祐輔氏 ・郵船クルーズ営業グループ 課長代理 板垣 明朗氏 ・商船三井客船(株)営業グループ 課長 那須 洋紀氏 ②参加者 一般県民、体験会参加者、クルーズウェルカムクラブ会員、船舶代理店、旅行会社 約400名 ③主催 石川県、金沢市、当協会
クルーズセミナー	28.10.30 28.12.11	岐阜県高山市 長野市	金沢港発着クルーズの誘客促進のため、岐阜、長野の二か所にてクルーズセミナーを開催 1 クルーズセミナー in 岐阜・高山 ○10月30日(日) 高山市にて開催

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			<p>○内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会「クルーズの魅力」 クルーズマスター 中島秀二 氏 ・2017年の金沢港発着クルーズの紹介 商船三井客船(株) 営業グループ課長 那須洋紀 氏 コスタクルーズ 日本支社長 糸川雄介 氏 <p>○参加者 55名 ○主催 石川県、金沢市、当協会 ○共催 岐阜県</p> <hr/> <p>2 クルーズセミナー i n 長野</p> <p>○12月11日(日) 長野市にて開催</p> <p>○内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会「クルーズの魅力」 クルーズマスター 清水克子 氏 ・2017年の金沢港発着クルーズの紹介 商船三井客船(株) 営業グループ課長 那須洋紀 氏 コスタクルーズ日本支社 セールスマネージャー 水谷祐輔 氏 郵船クルーズ営業グループ 課長代理 板垣明朗氏 <p>○参加者 42名 ○主催 石川県、金沢市、当協会 ○共催 長野県</p>
日本海クルーズセミナー	29.1.7 29.1.8 29.1.9	大阪市 名古屋市 東京都	<p>三大都市圏において、2017年のコスタクルーズをPRする日本海クルーズセミナーを日韓5港湾都市連絡会（石川県、京都府、金沢市、舞鶴市、福岡市、釜山広域市、境港管理組合、釜山港湾公社、金沢港振興協会、京都舞鶴振興会）の主催により開催</p> <p>1 日本海クルーズセミナー i n 大阪</p> <p>○1月7日(土) 大阪市内にて開催</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会「クルーズの魅力」 クルーズライター くぼ こまき 氏 ・2017年コスタ・ネオロマンチカ号 日本海クルーズの紹介 コスタクルーズ日本支社 セールスマネージャー 津和野隆 氏 ・寄港地紹介 各港担当者 <p>○参加者 午前170名、午後130名</p>

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			<p>2 日本海クルーズセミナー i n 名古屋 ○1月8日(日) 名古屋市にて開催 ○内容 ・講演会「クルーズの魅力」 クルーズライター くぼ こまき 氏 ・2017年 コスタ・ネオロマンチカ号 日本海クルーズの紹介 コスタクルーズ日本支社 セールスマネージャー 水谷祐輔 氏 ・寄港地紹介 各港担当者 ○参加者 午前140名、午後110名</p> <p>3 日本海クルーズセミナー i n 東京 ○1月9日(月・祝) 東京都にて開催 ○内容 ・講演会「クルーズの魅力」 クルーズライター くぼ こまき 氏 ・2017年 コスタ・ネオロマンチカ号 日本海クルーズの紹介 コスタクルーズ日本支社 セールスマネージャー 津和野隆 氏 ・寄港地紹介 各港担当者 ○参加者 午前89名、午後89名</p>

③クルーズ船誘致のポートセールス (国内向けの主なもの)

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
国内でのクルーズ船誘致	28. 5.13	東京都	コスタクルーズ受入について、コスタ社や旅行エージェントと打合せを行った
	28. 7.21 ～ 7.22	東京都	岐阜県と合同ポートセールスを行うとともに、マイアミクルーズセミナーの打合せを行った
	28.10.17	東京都	MSCクルーズジャパンに対し金沢港の寄港を要請
	28.11.10 ～ 11.11	神戸市	プリンセスクルーズ受入協議会に出席し、受入の勉強会及び意見交換を行うとともに、クルーズシンポジウム i n 神戸に参加した
	29. 2.23 ～ 2.24	東京都	全国クルーズ客船誘致連絡会、コスタクルーズ受入協議会に出席し、クルーズ受入の勉強会及び意見交換を行った
	29. 3.21 ～ 3.23	東京都 横浜市	全国クルーズ客船誘致連絡会のプリンセスクルーズ受入協議会に出席し、クルーズ受入の勉強会及び意見交換を行った。また、全国自治体国際協会へ来年度のクルーズセミナー支援を要請

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
コスタクルーズ発表会	28.7.20	東京都	2017年のコスタクルーズの発表会が東京で開催され出席した
クルーズ・オブ・ザ・イヤー授賞式	28.12.15	東京都	2016年クルーズ・オブ・ザ・イヤーが東京で開催され、金沢港がコスタ周遊クルーズで他港とともに特別賞を受賞した
クルーズ産業活性化に向けた日韓5港湾都市連絡会議	28.6.2 ～6.3	東京都	日韓5港湾都市の港湾関係者が連携し、クルーズ産業の活性化に向けた取組みを行うため連絡会を開催し、年度内の取組みや情報交換を行った ※参加港(市) 釜山広域市(BPA)、博多港、舞鶴港、金沢港、境港(鳥取県、島根県)
	28.7.6 ～7.9	東京都 鳥取県 島根県	コスタモニタークルーズの打合せのほか、コスタの日本海周遊クルーズについて、旅行会社と打合せを行った。また、日韓5港湾都市の港湾関係者連絡会が山陰地区にて開催され、情報交換を行った
	28.10.6 ～10.8	東京都 横浜市	日韓5港湾都市の港湾関係者の連絡会が東京にて開催され、取組み状況などの情報交換を行うとともに、クルーズセミナーの講師との打合せを行った
ラグジュアリークルーズ船誘致に向けた5港連携会議	28.11.4	東京都	欧米ラグジュアリー船誘致を図るため、日本海・瀬戸内の5港(金沢港、境港、北九州港、神戸港、青森港)が連携し、主要船社の集積しているマイアミにて合同セミナーを開催するための事前打ち合わせを行った
	29.2.12 ～2.14	神戸市	神戸国際港湾会議やACTA年次総会に出席するとともに、ラグジュアリー船寄港地の日本海・瀬戸内5港連携による来年度事業の打合せを行った
金沢港発着クルーズPR	29.2.2 ～2.4	東京都	いしかわ伝統工芸フェア2017に参加し、観光連盟とともにコスタクルーズや飛鳥IIなど、金沢港発着クルーズのPRを行った

④クルーズ船社等に対する金沢港施設等の案内

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
クルーズ船社に対する金沢港の施設・サービス及び観光の案内	28.4.1	金沢港と金沢市内	韓国のロッテ観光社、旅行会社HISから金沢港の接岸埠頭の視察と市内観光地のコース設定の打合せを行い、事後、金沢市と連携して市内観光コースを視察・懇談

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
クルーズ船社に対する金沢港の施設・サービス及び観光の案内	28. 6.12 ～ 6.14	金沢港と周辺地区及び県内、金沢市内観光地	イタリアのコスタ社から金沢港及び県内等の視察があり、金沢港の施設やサービスについて、県・金沢港運と連携して、主要な埠頭や施設を現場案内、事後、県、金沢市と連携して市内等を観光案内・懇談
	28.11.28 ～ 29	〃	イタリアのM S C社から金沢港及び市内観光地の視察があり、金沢港の施設やサービスについて、県・金沢港運・水先案内人と連携して、主要な埠頭や施設を現場案内、事後、県・金沢市と連携して市内等を観光案内・懇談
	28.12.21 ～ 23	〃	イタリアのコスタ社から金沢港及び県内観光地の視察があり、金沢港の施設やサービスについて、県・金沢港運と連携して、主要な埠頭や施設を現場案内、事後、県・金沢市と連携して市内及び県内の主な観光案内・懇談
	29. 2.20 ～ 21	〃	イギリスのキュナード社から金沢港及び県内観光地の視察があり、金沢港の施設やサービスについて、県・金沢港運・水先案内人と連携して、主要な埠頭や施設を現場案内、事後、県・金沢市と連携して市内等を観光案内・懇談
	29. 3.14 ～ 16	〃	H I S社からコスタクルーズの金沢港発着にかかる県内観光地の選定視察があり、主要な観光地や加賀・能登の観光地を県と連携して観光案内・懇談

⑤クルーズ船乗船客増に向けた取組み

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港発着クルーズ定着広報	28.10～	協会内	金沢港からの発着クルーズの定着を図るため、J R 東日本と連携した誘客強化を図ったほか、新幹線沿線地域のメディアを使った広報で新幹線沿線客の誘致推進を図るとともに、寄港地紹介パンフを制作するなど乗船客の増に向けた取組みを行った。

⑥金沢港発着クルーズ販売促進支援の取組み

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港発着クルーズ前後泊商品の造成に係る助成	28.4.1 ～ 29.3.31	協会内	発着クルーズの経済効果を県下全域に波及させるため、発着クルーズを販売する旅行業者にクルーズの前後の日に県内で宿泊する商品の造成に対し支援する。

事業内容	実施日	実施場所	摘要
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 金沢港発着クルーズ前後泊商品造成支援事業 ・ 助成対象 ①金沢港発着クルーズの乗船客が対象であること ②石川県内の宿泊施設に1泊以上宿泊すること ③助成対象期間内に販売を開始すること ・ 申請者 ①(株)JTB首都圏 ②(株)日本旅行 ③(株)クルーズプラネット ④(株)いい旅 ⑤(株)BIE(らびっとダンス) ⑥(株)エイチ・アイ・エス ・ 成果品 <ul style="list-style-type: none"> ①(株)JTB首都圏 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気ままに楽しむイタリアンクルーズ ・ JR&前後泊付プランを造成 ・ パンプ 25,000部印刷 ②(株)日本旅行 <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤い風船 コスタネオロマンチカ レール&クルーズ ・ 往復JRと金沢市内宿泊プランを造成 ・ パンプ 20,000部印刷 ③(株)クルーズプラネット <ul style="list-style-type: none"> ・ コスタネオロマンチカ金沢発着クルーズさらに金沢を楽しめる!前泊・後泊ホテルプラン ・ 金沢市内前後泊付プランを造成 ・ ホームページへの掲載及びDM発送 ・ パンプ 20,000部印刷 ④(株)いい旅 <ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢ホテル1泊、観光付、古都と城下町を巡る麗しの日本海と釜山 ・ 往復新幹線と金沢市内1泊付プランを造成 ・ パンプ 5,000部 ⑤(株)BIE(らびっとダンス) <ul style="list-style-type: none"> ・ お得で便利 レール&クルーズ コスタネオロマンチカ 金沢発着(往復新幹線+金沢市内1泊+クルーズ6日間) ・ 往復新幹線と金沢市内1泊付プランを造成 ・ パンプ 2,500部 ⑥(株)エイチ・アイ・エス <ul style="list-style-type: none"> ・ 古都の城下町麗しの日本海クルーズと金沢7日間 ・ 北陸新幹線または航空機と後泊付きプラン ・ パンプ 50,000部印刷

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港発着クルーズ大口送客への支援	28.4.1 ～ 29.3.31	協会内	金沢港発着クルーズの安定運航と金沢港の発着拠点化を目指すため、金沢港発着クルーズを一定以上販売する旅行会社に対し支援する。 ・事業名 金沢港発着クルーズ大口送客支援 ・助成対象 ①コスタ社による日本海定期周遊クルーズの販売 ②平成28年度の商品で、大口の送客を行うこと ・申請者 ①(株)JTB首都圏 ②(株)エイチ・アイ・エス

⑦クルーズ船寄港時の利便性向上の取組み

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
仮設テント幕等の設備の充実	28.4.1 ～ 29.3.31	金沢港	金沢港に寄港するクルーズ船の乗船客等に対し、雨天時や暑い日差しを避けるための通路テントの設置やC I Q施設・乗船待合所などの仮設テントの防災テント幕の制作及び乗船客用や業務用の椅子や机等の備品類の整備充実を図り乗船客に対する利便性の向上に努めた。

⑧金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ会員募集	28.4～	協会内	金沢港へ30本の国内外のクルーズ船が寄港するにあたり、金沢港の受け入れ体制の充実のため、石川らしいおもてなしの心で歓送迎する県民参加型のボランティア組織として、金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ会員を募集し、会員活動をサポート ○会員数 H29.3.31現在 5,246名 ○事務局 当協会
金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブセミナー&交流会	28.12.10	ホテル日航金沢	金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブのクルーズ船に対する石川らしいおもてなしを図っていくため、セミナーの開催と会員相互の意見交換を図るための交流会を開催 ①セミナー ○講演 「クルーズの魅力」 クルーズライター 上田寿美子氏 ○2017年金沢港発着クルーズの紹介 ・コスタ・クルーズ日本支社 セールスマネージャー 水谷 祐輔氏

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵船クルーズ営業グループ 課長代理 板垣 明朗氏 ・ 商船三井客船(株)営業グループ 課長 那須 洋紀氏 <p>②感謝状贈呈式 金沢大学 藤生研究室 茶道裏千家 千秋庵 金沢工業大学 Modern Adonis Jazz Orchestra</p> <p>③交流会 ○挨拶・乾杯 深山会長 ○懇 談 会員相互 ○抽 選 会 クルーズ旅行ペア旅行券や クルーズ船関連グッズなどの 賞品 ○参加者 クラブ会員など約171名 ○主 催 当協会 ○共 催 石川県、金沢市</p>

⑨客船入出港歓送迎事業

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
客船入港歓 迎式	28. 4.12	金 沢 港 無量寺埠頭	<p>クルーズ船「カレドニアン・スカイ」(英) の入港を歓迎し、船内にて歓迎式典を開催、船長らに記念品・花束を贈呈。入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時にはうちなだ愉快的仲間たち、ザ・はたのYOSAKOIソーラン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入港式関係者など船内見学を実施 ・ 総トン数4, 200t 定員101名 8:00入港 4/14 17:45出港
	28. 4.30	〃	<p>クルーズ船「カレドニアン・スカイ」(英) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時には The 日本海&北國新聞、ザ・はたのYOSAKOIソーラン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総トン数4, 200t 定員101名 9:30入港 18:30出港
	28. 5. 3	〃	<p>クルーズ船「にっぽん丸」(日本) の入港を歓迎し、埠頭にて歓迎式典を開催、船長らに記念品・花束を贈呈。入港時にミス百万石が出迎え、出港時には栗崎児童館バトントワリングによるバトン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入港式関係者など船内見学を実施 ・ 総トン数22, 472t 定員398名 10:00入港 17:00出港

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
	28. 5. 4	金 沢 港 無量寺埠頭	クルーズ船「カレドニアン・スカイ」(英) の港を歓迎し、入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時には The 日本海&北國新聞、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った ・総トン数4, 200 t 定員101名 7:00入港 17:00出港
	28. 5. 21	金 沢 港 戸水埠頭	クルーズ船「ル・ソレアル」(仏) の入港を歓迎し、船内にて歓迎式典を開催、船長らに花束・記念品を贈呈。入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時に The 日本海&北國新聞、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った ・入港式関係者の船内見学会を実施 ・総トン数10, 700 t 定員264名 9:00入港 5/22 15:30出港
	28. 5. 21	金 沢 港 無量寺埠頭	クルーズ船「カレドニアン・スカイ」(英) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時にはうちなだ愉快的仲間たち、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った ・総トン数4, 200 t 定員101名 8:00入港 5/23 17:00出港
	28. 5. 23	金 沢 港 戸水埠頭	クルーズ船「コスタ・ビクトリア」(伊) の入港を歓迎し、船内にて歓迎式典を開催、船長らに記念品・花束を贈呈。入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時にはうちなだ愉快的仲間たち、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った ・入港式関係者、ウェルカムクラブ会員の船内見学を実施 ・総トン数75, 166 t 定員1928名 6:00入港 16:00出港
	28. 6. 22	〃	クルーズ船「飛鳥Ⅱ」(日本) の入港を歓迎し、埠頭にて歓迎式典を開催、船長らに記念品・花束を贈呈。入港時にミス百万石と加賀豊年太鼓沖町保存会による太鼓演奏で出迎えた。翌日は埠頭内にて乗船客に呈茶の振る舞いを行い、出港時に The 日本海&北國新聞、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムクラブ会員の船内見学会を実施 ・総トン数50,142t 定員872名 8:00入港 6/23 20:00出港
	28.7.3	金 沢 港 無量寺埠頭	<p>クルーズ船「にっぽん丸」(日本)が金沢港発着クルーズのために入港し、午後、金沢港発の「屋久島・上五島の旅」に地元客を乗せて出港。出港時に粟崎児童館バトントワリングによるバトン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数22,472t 定員398名 9:00入港 13:00出港
	28.7.7	〃	<p>クルーズ船「にっぽん丸」(日本)で金沢港発着クルーズの「屋久島・上五島の旅」を終えて帰港。入港時にミス百万石が出迎えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数22,472t 定員398名 18:30入港 20:00出港
	28.7.27	金 沢 港 戸水埠頭	<p>金沢港初の日本海定期周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」(伊)の入港を歓迎し、船内にて歓迎式典を開催、船長らに記念品・花束を贈呈。入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時に明宏会による三味線の演奏により見送った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数75,166t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28.8.1	〃	<p>日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」(伊)の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時にうちなだ愉快的仲間たち、ザ・はたのYOSAKOIソーラン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数75,166t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28.8.6	〃	<p>日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」(伊)の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時に The 日本海&北國新聞、ザ・はたのYOSAKOIソーラン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムクラブ会員の船内見学会を実施 ・総トン数75,166t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28.8.11	〃	<p>日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」(伊)の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友禅や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時に石川ジャズピラミッドの演奏で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数75,166t 定員1928名 9:00入港 19:00出港

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
	28. 8. 16	金 沢 港 戸水埠頭	日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」 (伊) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友 禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、 出港時に The 日本海&北國新聞、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った ・総トン数75, 166 t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28. 8.21	〃	日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」 (伊) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友 禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、 出港時に J a z z 2 1 の演奏で見送った ・ウェルカムクラブ会員の船内見学会を実施 ・総トン数75, 166 t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28. 8. 26	〃	日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」 (伊) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友 禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、 出港時に The 日本海&北國新聞、ザ・はたの Y O S A K O I ソーラン演舞で見送った ・総トン数75, 166 t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28. 8. 31	〃	日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」 (伊) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友 禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、 出港時に金沢市民謡協会の踊り流しで見送っ た ・総トン数75, 166 t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28. 8.31	金 沢 港 大浜埠頭	クルーズ船「飛鳥Ⅱ」(日本) の入港を歓迎す るため、入港時にミス百万石による出迎えの 準備をしたが、天候の影響により金沢港を抜 港することとなった ・総トン数50, 142 t 定員872名
	28. 9. 5	金 沢 港 戸水埠頭	日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」 (伊) の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友 禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、 出港時に金沢工業大学Modern Ado n i s J a z z O r c h e s t r a のジ ャズ演奏で見送った ・総トン数75, 166 t 定員1928名 9:00入港 19:00出港
	28. 9. 6	金 沢 港 無量寺埠頭	クルーズ船「シルバー・ディスカバラー」(米) の入港を歓迎し、船内にて歓迎式典を開催、 船長らに花束・記念品を贈呈。入港時にミス 加賀友禪や加賀染振興協会の方々の和服で出

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			<p>迎え、出港時に明宏会による三味線の演奏により見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入港式関係者の船内見学会を実施 ・総トン数5, 218 t 定員120名 <p>8:00入港 17:00出港</p>
	28.9.10	金 沢 港 戸水埠頭	<p>日本海周遊クルーズ「コスタ・ビクトリア」(伊)の入港を歓迎し、入港時にミス加賀友禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時にFan Bright Big Bandのジャズ演奏で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムクラブ会員の船内見学会を実施 ・総トン数75, 166 t 定員1928名 <p>9:00入港 19:00出港</p>
	28.10.2	金 沢 港 大浜埠頭	<p>クルーズ船「セレブリティ・ミレニウム」(米)の入港を歓迎し、船内にて歓迎式典を開催、船長らに花束・記念品を贈呈。入港時にミス加賀友禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、出港時にThe 日本海&北國新聞、ザ・はたのYOSAKOIソーラン演舞で見送った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入港式関係者、ウェルカムクラブ会員の船内見学会を実施 ・総トン数90, 963 t 定員2034名 <p>7:00入港 21:00出港</p>
	28.10.5	金 沢 港 戸水埠頭	<p>クルーズ船「にっぽん丸」(日本)の入港を歓迎し、入港時にミス百万石が出迎え、埠頭内にて乗船客に呈茶の振る舞いを行った。出港時には荒天となったため見送りイベントを中止した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムクラブ会員の船内見学会を実施 ・総トン数22, 472 t 定員398名 <p>8:00入港 15:30出港</p>
	28.10.5	金 沢 港 無量寺埠頭	<p>クルーズ船「ロストラル」(仏)の入港を歓迎し、船長らに花束を贈呈。入港時にミス加賀友禪や加賀染振興協会の方々の和服で出迎えた。出港時に荒天が予想され、早々に出港したため見送りイベントを中止した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数10, 700 t 定員264名 <p>6:30入港 10:00出港</p>
	28.10.29	〃	<p>クルーズ船「ぱしふいっくびいなす」(日本)の入港を歓迎し、船長らに花束を贈呈。出港時に音楽とウェルカムクラブ会員で見送った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総トン数26, 594 t 定員476名 <p>7:00入港 17:30出港</p>

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
	29. 3.30 ～ 3.31	金 沢 港 御供田埠頭	クルーズ船「ザ・ワールド」(米国) の入国を歓迎し、埠頭にて歓迎式典を開催し、船長らに記念品・花束を贈呈。入港時にミス加賀友禪、加賀染振興協会の方々の和服で出迎え、翌日の出港時に金大チームとザ・はたのY O S A K O Iソーラン演舞で見送った ・総トン数43, 188 t 定員390名 7:30入港 翌日18:00出港
	29.3.31	金 沢 港 戸水埠頭	クルーズ船「飛鳥II」(日本) の入港を歓迎し、入港時にミス百万石が出迎え、出港時に粟崎児童館バトントワリングの演舞で見送った。 ・ウェルカムクラブ会員の船内見学を実施 ・総トン数50, 142 t 定員872名 8:00入港 17:00出港

⑩金沢港の施設紹介・案内

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
業界団体等からの要請で金沢港の施設・サービスの案内	28. 8. 3	金沢市内	新潟市から金沢港の説明要請があり、金沢港の施設概要やクルーズ船の取組み事例紹介についての要請があり、金沢港のクルーズ船の取組み事例を紹介 ・新潟市 2名
	28.10.19	金沢商工会議所会館	石狩湾新港管理組合から金沢港の説明要請があり、金沢港の施設やソフト事業(サービス)を資料で説明 石狩湾新港管理組合 9名
	28.10.24	金沢みなと会館	内灘町商工会から金沢港の視察研修の要請があり、金沢港クルーズ資料で説明
	28.11.22	金沢商工会議所会館	日高港研究振興会から金沢港の説明要請があり、金沢港の施設やクルーズ船の取組み事例を説明
	28.11.28	協会内	上越市役所から金沢港の説明要請があり、金沢港の施設やクルーズ船の取組み事例を説明
	28.11.30 ～ 12.1	佐渡市	佐渡市から金沢港のクルーズ船の取組みに係る説明要請があり、金沢港の施設やクルーズ船の誘致等の取組みについて、事例も折り込み説明した

(3) 港フェスタ金沢の開催

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
海上安全祈願祭	28. 7.16	金 沢 港 無 量 寺 埠 頭	大野湊神社宮司により、金沢港の振興・発展と海上の安全を祈願して、玉串奉奠 参加者：港湾関係者など約50名
港フェスタ 金沢開催事 業	28. 5.10	金沢市内	「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて金沢港湾空港整備事務所やコマツ金沢工場と実施内容を協議
	28. 5.26	金沢市内	「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて自衛隊石川地方協力本部や金沢港運など関係機関と実施内容を協議
	28. 6. 1	金沢市内	「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて金沢港湾事務所など関係機関と実施内容を協議
	28. 6. 2	金 沢 み な と 会 館	「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて地元町会説明会を開催
	28. 7. 4	金 沢 み な と 会 館	「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて金沢海上保安部、自衛隊石川地方協力本部、県、金沢市、(株)金沢港運、地元町会、その他関係機関と実行委員会を結成し実施内容の検討
	28. 7.13	金沢市内	「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて、関係するスタッフに対し説明を実施
	28. 7.15	金 沢 港 戸 水 埠 頭	海上自衛隊練習艦「やまゆき」入港歓迎式典に港フェスタ実行委員会副委員長が歓迎挨拶 ・主催者 自衛隊石川地方協力本部友の会 ・出席者 金沢市、練習艦艦長など ・記念品贈呈など 「港フェスタ金沢2016」の開催に向けて、テレビ金沢に出演しPRした
	28. 7.16	金 沢 み な と 会 館 周 辺 及 び 金 沢 港 無 量 寺 ・ 戸 水 埠 頭	「港フェスタ金沢2016」を開催 ○会 場 金沢みなと会館周辺及び無量寺埠頭周辺 ○主なイベント ・船内見学 海上自衛隊練習艦「やまゆき」 ・体験航海 海上保安庁巡視船「えちご」 午前・午後の2回実施 630名 ・体験航海 国土交通省所有船「わかな」 5回運航 60名 ・金沢港周辺見学バスツアー 港内の施設見学 大型バス6回運行 237名

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 港で働く作業車展示 リーチスタッカー、トレーラヘッドなど展示 ・ 地元子供会等の出演 バトントワリングの演技等 8 団体 ・ 地元産品販売コーナー ・ 金沢みなと会館で金沢港紹介コーナー ○総入場者数 約12,000名 ○スタッフ 当協会ほか金沢港湾・空港整備事務所、金沢海上保安部、石川県、金沢市、金沢商工会議所、(株)金沢港運等の協力者93名
	29. 1.14	金沢市内	「港フェスタ金沢2017」の開催に向けて海上自衛隊護衛艦の金沢港寄港の要望書を、海上自衛隊舞鶴地方総監、自衛隊石川地方協力本部長宛に提出

(4) 広報宣伝事業

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港便り (商工会議所発行部数7000部)	28. 5.25 29. 1.25		石川県民クルーズの実施について～クルーズ商品を特別料金で販売～(5/25)及び金沢港クルーズセミナー&交流会の開催(1/25)を掲載
アクタスへ掲載	28.11.20		アクタス12月号に「金沢港発着クルーズ」を掲載
KUR A 誌へ掲載	28.11.20 28.12.20 29.1.20		長野県のまちなみカントリープレス社発行の「KUR A」誌に金沢港のクルーズ船PR「金沢港を基点に」を12月号から2月号まで3回連続掲載
ホームページ更新	28. 4. 6 8 26		クルーズ船入港情報、入出港セレモニー、船内見学、県民クルーズの案内
	28. 5. 14 18 31		クルーズ船入港情報、クルーズ船入出港セレモニー、クルーズ船の船内見学のお知らせを掲載
	28. 6. 3 14 15 24. 29		クルーズ船入港情報、入出港セレモニーや駐車場案内のお知らせ、みなとフェスタ金沢2016及び協会の事業概要(平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画)を更新
	28 7. 11 13.16		クルーズ船入港情報や入出港セレモニー、クルーズ船の船内見学のお知らせ、みなとフェ

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
	28. 20.22 25.28		スタ金沢2016開催案内を掲載
	28. 8. 2 9. 12 17. 22 24. 30		クルーズ船入港情報や入出港セレモニー、クルーズ船の船内見学のお知らせ及びインセンティブの案内を掲載
	28. 9. 8 9 26		クルーズ船入港情報や入出港セレモニー、クルーズ船の船内見学のお知らせを掲載
	28.10. 4 7 13		金沢港クルーズ船入港情報や入出港セレモニー、寄港中止や2016年寄港実績及びクルーズセミナー in 高山のお知らせを掲載
	28.11. 1 2 11		クルーズセミナー in 長野及び金沢港クルーズセミナー&交流会の開催案内の掲載
	29. 2.10 17 27		金沢港クルーズ船専用駐車場、平成29年度の金沢港へのクルーズ船寄港予定や金沢港セミナー in 大阪のお知らせを掲載
	29. 3.10		2017年金沢港クルーズ船入港の更新お知らせを掲載
他機関の賑わい創出への支援	28. 8.28	金石海岸	ビーサン跳ばし世界選手権 in 金沢2016に協賛し、金沢港の賑わい創出の取り組みの支援
ラジオ広報「金沢みなとだより」	28. 6. 24	FMラジオ かなざわ	金沢港関係の情報をラジオ金沢の昼食タイム番組で放送し、イベント等への参加率を高める ○12時20分～12時25分に放送 ・港フェスタ金沢2016の紹介
高山市民時報による広報	28.10.12	高山市民時報社	金沢港クルーズセミナー in 高山のPR折り込みチラシを多くの高山市民が観ている市民時報によりクルーズ船をPR
「金沢港紹介コーナー」の設置	28. 4.～	金沢みなと会館	金沢港の機能やサービス内容について、広く啓蒙普及を図り、港の理解促進と利用拡大を図るため、金沢みなと会館1階ロビーに23年9月に設置した「金沢港紹介コーナー」を、内容変更の都度情報更新する ○内容 ・パネルによる港の施設・サービスの展示 ・金沢港紹介DVDの放映 ・施設概要などのパンフ・チラシの懸架 ・金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ入会申込書の懸架

2 港湾整備・運営調査研究事業

(1) 先進港湾視察事業

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
先進港湾視察	29. 3.21	大阪市 大阪南港	金沢港セミナーを大阪市内で開催した折、クルーズ船受入の先進港である大阪港を訪問

(2) 調査研究・連絡活動事業（主なもの）

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢駅西開発協議会との意見交換・共同研究	28. 5.23	金沢商工会議所	金沢駅西開発協議会総会に出席
	28. 7.27	金沢商工会議所	金沢駅西開発協議会「金沢港活性化委員会」及び「駅西都心軸活性化委員会」の合同委員会に出席し、駅西地区の振興策などについて意見交換
	28. 8. 2	金沢みなと会館	金沢駅西開発協議会「金沢港活性化委員会」に出席し、金沢港の振興策について意見交換
	28. 9.20	金沢みなと会館	金沢駅西開発協議会「金沢港活性化委員会」に出席し、糸川コスタ日本支社長からコスタクルーズの説明会
	28.10.11	金沢みなと会館	金沢駅西開発協議会「金沢港活性化委員会」に出席し、金沢港の振興策について意見交換
	28.11.14	金沢商工会議所	金沢駅西開発協議会「金沢港活性化委員会」に出席し、金沢港の振興策について意見交換
	28.12. 7	金沢商工会議所	金沢駅西開発協議会の会員交流会に出席し、駅西地区における振興策や金沢港の振興策について意見交換
	29. 1.27	金沢商工会議所	金沢駅西開発協議会「金沢港活性化委員会」に出席し、金沢港の振興策について意見交換
(財)日本関税協会大阪支部	28. 4.13	ホテル金沢	平成28年度日本関税協会石川地区総会に出席 関税行政と経済財政事情について、大阪税関長の講話を聴講し意見交換
C I Qとの連絡会議	28. 4.20 7.19 29. 3.15	金沢みなと会館	金沢港に寄港するクルーズ船に対応するため、C I Q官署との連絡会議を開催し、今後の対応協議を行った。
海上保安協会金沢支部	28. 6.22	金沢みなと会館	平成28年度海上保安協会金沢支部総会に出席

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
石川県観光連盟	28. 6.15	金沢商工会議所	平成28年度石川県観光連盟総会に出席
金沢みなと懇話会	28. 6. 4	金沢みなと会館	「金沢港の現況と将来」等について、国・県より取り組みの報告を受けた後、意見交換
	28. 7. 12	金沢みなと会館	平成28年度みなと懇話会総会に出席
北陸港湾利便性勉強会	28. 6.19	都ホテル	北陸経済連合会が主催する北陸港湾の研修会に出席し、意見交換した
金沢港保安対策協議会	28. 4.13	金沢みなと会館	平成28年度金沢港保安対策協議会総会に出席
金沢港整備促進期成同盟会総会	28. 7.29	ANAクラウンプラザホテル	平成28年度金沢港整備促進期成同盟会総会に出席
金沢港みなとまちづくり勉強会	28. 6.30	金沢港湾・空港整備事務所	金沢港おもてなしクラブが主催する勉強会に出席 クラブの平成28年度事業計画について協議
29年度におけるクルーズ船受入のためのプロポーザル審査会	29. 3.27	金沢商工会議所	平成29年度に予定されているクルーズ船の入出港にかかるイベント等の企画会社のプロポーザル審査会（県港湾活用推進室、金沢市経済局、当協会が審査員） ※結果：(株)ケイ・シィ・エスが落札
アジア経済研究会・モータルシフト研究会の合同研究会	29. 3. 7	金沢ニューグランドホテル	荷主・流通企業とともに関心の深い世界情勢の変化に伴う経済の実態と課題について、講師を招聘し、講演と意見交換 「2017 内外経済・産業の展望」について 伊藤忠商事株式会社 伊藤忠経済研究所 上席研究員 河合良介 氏 研究会会員等 46名出席

3 利用促進事業（インセンティブ交付事業）

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
集荷対策促進事業	28年度中	金沢港	補助金名 金沢港青果物等貿易促進補助金 交付先 1社、2回分 内 容 荷主が金沢港くん蒸上屋施設を利用した場合の使用料に対する荷主への助成

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
利用貨物拡大事業	28年度中	金 沢 港	補助金名 金沢港利用貨物拡大事業費補助金 交付先 19社：コンテナ貨物3,465TEU分 内 容 金沢港に寄港するコンテナ定期船の利用コンテナが前年度より50TEU以上増加した場合、アジア諸国との輸出入で前年度より20TEU以上増加した場合に荷主に助成
定期航路運航支援事業	〃	〃	補助金名 金沢港定期航路運航支援事業費補助金 交付先 6社 内 容 金沢港に一定期間以上継続する航路の船会社に対し、港湾使用料の一部を助成
物流ルート転換支援事業	〃	〃	補助金名 金沢港物流ルート転換支援事業費補助金 交付先 16社 内 容 ①金沢港を組み込んだ新たな物流ルートのトライアル輸送を行う荷主に対し、物流ルート構築のための計画策定費用、品質確認のための検証費用、トライアル輸送にかかる経費の一部を助成 ②物流企業の集荷ノウハウと施設を活用した物流モデルを構築するための取組みへの助成
冬季入出港支援事業	〃	〃	補助金名 金沢港冬季入出港支援事業費補助金 交付先 6船社 内 容 冬季（11月～2月）に強風波浪警報・注意報が発令している間に金沢港へ入港する際の引き船使用料の1/2を船社に助成

4 合い積み輸送事業

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
合い積み輸送事業	28.9.5	金 沢 港	同時期に同一方面へ出荷する複数の荷主が共同で輸送船をチャーターし、輸送コストの低減を図る（アメリカ東海岸向け）

5 理事会・総会・監査

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
協会の監事監査	28. 5.20	金沢ニューグランドホテル	平成27年度収支決算について、吉田、谷森両監事による監査を実施
通常理事会	28. 5.31	金沢商工会議所大会議室	下記の議案が承認 議案第1号 平成27年度事業報告 議案第2号 平成27年度収支決算 議案第3号 平成28年度事業計画 (案) 議案第4号 平成28年度収支予算 (案) 議案第5号 理事選出 (案)
定時総会	28. 6.17	金沢商工会議所大ホール	下記の議案が承認・採決 議案第1号 平成27年度事業報告 議案第2号 平成27年度収支決算 議案第3号 平成28年度事業計画 (案) 議案第4号 平成28年度収支予算 (案) 議案第5号 理事選出 (案) ○来 賓 谷本石川県知事、山野金沢市長 宮下県議会議長、福田金沢市議会議長
臨時理事会	29. 3. 3	金沢ニューグランドホテル	○平成28年度事業報告 ・金沢港取扱貨物量実績 ・クルーズ船入港実績 ・28年度第4半期主要事業 ○平成29年度事業計画 (案) ・平成29年度事業計画骨子 (案) ・平成29年度収支予算 (案) ・平成29年度クルーズ船寄港予定

6 会 議

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
金沢港振興連絡会議 (四者会議)	28. 4. 15	金沢みなと会館	港湾振興事業実施について、石川県、金沢市、(株)金沢港運、当協会からなる四者にて具体のスケジュールや実施方針などについて協議する担当者会議 (事務局は当協会) 議題 ・28年度予算について ・28年度の活動方針について ・金沢港を取り巻く状況 (金沢港運から見て) ・28年度クルーズ船寄港時の対応について協議

事業内容	実施日	実施場所	摘 要
	28. 7.28	県庁 1 4 0 3 会議室	議題 <ul style="list-style-type: none"> ・ コスタビクトリア金沢発着クルーズについて意見交換 ・ 29年度クルーズ船の金沢港寄港について協議
	28.10.28	金沢みなと 会館	議題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度の後期予定（9月補正予算も含めて） ・ コスタクルーズの反省・課題・改善点について について協議
	29. 2.17	〃	議題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 29年度当初予算（ハード、ソフト） ・ クルーズ船の受入体制について について協議

議案第2号

平成28年度決算収支計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差引増減額
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 特定資産運用収入	650	691	41
① 特定資産運用収入	650	691	41
(2) 入会金収入	10,000	20,000	10,000
(3) 会費収入	7,680,000	7,560,000	△ 120,000
(4) 補助金等収入	132,816,000	188,464,640	55,648,640
① 石川県補助金等収入	63,590,000	95,849,365	32,259,365
② 金沢市補助金収入	65,976,000	89,365,275	23,389,275
うち事業費	63,590,000	85,849,365	22,259,365
人件費	2,386,000	3,515,910	1,129,910
③ 商工会議所助成金収入	3,250,000	3,250,000	0
(5) 寄付金	0	0	0
(6) 港フェスタ協賛金等	700,000	1,760,000	1,060,000
(7) 雑収入	165,900	252,324	86,424
(8) 預金利子	2,401	7,514	5,113
① 普通預金利子	2,401	7,514	5,113
計 (A)	141,374,951	198,065,169	56,690,218
2 事業活動支出			
(1) 振興事業費支出	110,800,000	140,847,110	30,047,110
① 貿易関連拡大事業費支出	105,380,000	135,155,884	29,775,884
ア) ポートセールスミッション派遣費	3,500,000	4,303,976	803,976
イ) 国内港湾セミナー開催 事業費	1,100,000	1,549,676	449,676
ウ) 海外港湾セミナー開催 事業費	1,200,000	0	△ 1,200,000

科 目	予算額	決算額	差引増減額
エ) 港湾利用推進懇談会 開催事業費	500,000	229,020	△ 270,980
オ) クルーズ船誘致強化 事業費	9,500,000	9,513,896	13,896
カ) クルーズ船受入体制整備 事業費	16,980,000	17,022,414	42,414
キ) 金沢港発着クルーズ 定着促進事業費	9,800,000	20,811,562	11,011,562
ク) 日本海定期周遊クルーズ 受入体制整備事業費	54,000,000	74,484,050	20,484,050
ケ) ラグジュアリー船寄港地 連携誘致促進事業費	1,400,000	2,402,526	1,002,526
コ) 金沢港戦略的海外 ポートセールス推進事業費	1,900,000	2,280,629	380,629
サ) 東南アジアポート セールス推進事業費	1,500,000	1,216,087	△ 283,913
シ) 金沢港物流コーディネーター 事業費	4,000,000	1,342,048	△ 2,657,952
② 賑わい創出事業費	3,620,000	4,048,465	428,465
ア) 客船入港歓迎事業	1,120,000	908,612	△ 211,388
イ) 港フェスタ開催等事業	2,500,000	3,139,853	639,853
③ 広報宣伝事業費	1,800,000	1,642,761	△ 157,239
(2) 港湾整備・運営調査研究 事業費支出	1,400,000	917,612	△ 482,388
① 先進事例視察	150,000	63,800	△ 86,200
② 調査研究活動事業	1,250,000	853,812	△ 396,188
(3) 利用促進事業費支出	24,490,000	22,318,730	△ 2,171,270
① 金沢港冬季入出港支援 事業費	1,400,000	2,120,000	720,000
② 金沢港利用貨物拡大 事業費	5,000,000	6,930,000	1,930,000
③ 金沢港定期航路運航 支援事業費	3,600,000	4,886,208	1,286,208
④ 金沢港物流ルート転換 支援事業費	14,000,000	8,282,522	△ 5,717,478
⑤ 集荷対策促進事業費	490,000	100,000	△ 390,000
(4) 管理費	6,277,600	6,369,848	92,248
① 人件費	3,992,000	4,012,446	20,446
② 事務費	2,285,600	2,357,402	71,802
(5) 予備費	140,751	0	△ 140,751
計 (B)	143,108,351	170,453,300	27,344,949
事業活動収支差額 (A - B = C)	△ 1,733,400	27,611,869	29,345,269

科 目	予算額	決算額	差引増減額
II 投資活動収支の部			
1 事業活動収入			
計 (D)	0	0	0
2 投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出	650	26,260,691	26,260,041
構築物取得支出	0	26,260,000	26,260,000
車両購入積立預金定期利息	650	691	41
(2) 固定資産取得支出	0	246,564	246,564
什器備品購入支出	0	246,564	246,564
(3) 為替レート評価損支出	0	25,050	25,050
計 (E)	650	26,532,305	26,531,655
投資活動収支差額 (D - E = F)	△ 650	△ 26,532,305	△ 26,531,655
III 財務活動収支の部			
1 事業活動収入			
計 (G)	0	0	0
2 投資活動支出			
計 (H)	0	0	0
財務活動収支差額 (G - H = I)	0	0	0
当期収支差額 (C + F + I = J)	△ 1,734,050	1,079,564	2,813,614
前期繰越収支差額 (K)	1,734,050	1,734,050	0
次期繰越収支差額 (J + K = L)	0	2,813,614	2,813,614

正味財産増減計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	H28年度	H27年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産受取利息	691	649	42
受取入会金	20,000	30,000	△ 10,000
正会員受取会費	7,560,000	7,680,000	△ 120,000
港フェスタ協賛金等	1,760,000	1,765,272	△ 5,272
受取補助金等	162,351,258	91,458,371	70,892,887
受取石川県補助金等	78,399,365	44,032,907	34,366,458
受取金沢市補助金	80,555,275	44,175,464	36,379,811
受取金沢商工会議所助成金	3,250,000	3,250,000	0
受取補助金等振替額	146,618	0	146,618
受取負担金	0	0	0
寄付金	0	0	0
雑収益	259,838	667,212	△ 407,374
受取利息	7,514	2,749	4,765
雑収入	252,324	664,463	△ 412,139
経常収益計	171,951,787	101,601,504	70,350,283
(2) 経常費用			
振興事業費	140,847,110	65,332,616	75,514,494
調査研究事業費	917,612	1,047,047	△ 129,435
利用促進事業費	22,318,730	22,741,980	△ 423,250
減価償却事業費	151,754	0	151,754
管理費	6,369,848	6,396,550	△ 26,702
減価償却費	496,800	41,400	455,400
経常費用計	171,101,854	95,559,593	75,542,261
評価損益等調整前当期経常増減額	849,933	6,041,911	△ 5,191,978
為替レート評価損益等	△ 25,050	0	△ 25,050
当期経常増減額	824,883	6,041,911	△ 5,217,028
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益の部			
経常外収益の部計	0	0	0
(2) 経常費用の部			
経常外費用の部計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	824,883	6,041,911	△ 5,217,028
一般正味財産期首残高	9,913,328	3,871,417	6,041,911
一般正味財産期末残高	10,738,211	9,913,328	824,883
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	26,260,000	0	26,260,000
受取県補助金	17,450,000	0	17,450,000
受取市補助金	8,810,000	0	8,810,000
一般正味財産への振替額	△ 146,618	0	△ 146,618
構築物	△ 146,618	0	△ 146,618
当期指定正味財産増減額	26,113,382	0	26,113,382
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	26,113,382	0	26,113,382
III 正味財産期末残高	36,851,593	9,913,328	26,938,265

貸 借 対 照 表

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	25,327,054	9,651,124	15,675,930
未収金	65,907,594	34,761,669	31,145,925
立替金	0	12,000	△ 12,000
仮払金	0	141,609	△ 141,609
流動資産合計	91,234,648	44,566,402	46,668,246
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
自動車購入積立定期預金	3,253,369	3,252,678	691
構築物	26,113,382	0	26,113,382
特定資産合計	29,366,751	3,252,678	26,114,073
(3) その他固定資産			
什器備品	4,671,228	4,926,600	△ 255,372
その他固定資産合計	4,671,228	4,926,600	△ 255,372
固定資産合計	34,037,979	8,179,278	25,858,701
資 産 合 計	125,272,627	52,745,680	72,526,947
II 負債の部			
I. 流動負債			
未払金	88,325,190	42,717,342	45,607,848
預り金	95,844	115,010	△ 19,166
流動負債合計	88,421,034	42,832,352	45,588,682
2. 固定負債	0	0	0
負 債 合 計	88,421,034	42,832,352	45,588,682
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			0
県補助金	17,450,000	0	17,450,000
市補助金	8,810,000	0	8,810,000
指定正味財産合計	26,113,382	0	26,113,382
うち特定資産への充当額	26,113,382	0	26,113,382
2. 一般正味財産	10,738,211	9,913,328	824,883
うち特定資産への充当額 (連絡車購入積立金)	3,253,369	3,252,678	691
正 味 財 産 合 計	36,851,593	9,913,328	26,938,265
負債及び正味財産合計	125,272,627	52,745,680	72,526,947

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資 産 の 部		
1 流 動 資 産		
預 金 (普通預金)	25,327,054	
未 収 金	65,907,594	
流 動 資 産 合 計		91,234,648
2 固 定 資 産		
特 定 資 産		
自動車購入積立定期預金	3,253,369	
構築物 (指定)	26,113,382	
その他固定資産		
什器備品	4,671,228	
固 定 資 産 合 計		34,037,979
資 産 合 計		125,272,627
II 負 債 の 部		
1 流 動 負 債		
未 払 金	88,325,190	
預 り 金	95,844	
流 動 負 債 合 計		88,421,034
2 固 定 負 債	0	
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		88,421,034
正 味 財 産		36,851,593

期 中 取 得 資 産 一 覧

平成28年4月1日～平成29年3月31日

資 産 番 号 資 産 名 称	勘 定 科 目 場 所	取得年月日 事業提供日	取 得 価 格 改定取得価格	当期償却額 期末帳簿価格
2130001 簡易テント	213 構築物 000 共通場所	平成29/03/31 平成29/03/31	8,640,000 8,640,000	48,240 8,591,760
2130002 C I Qテント幕	213 構築物 000 共通場所	平成29/03/31 平成29/03/31	17,620,000 17,620,000	98,378 17,521,622
2160002 パソコン	216 什器備品 000 共通場所	平成29/03/31 平成29/03/31	246,564 246,564	5,136 241,428
合計			26,506,564 26,506,564	151,754 26,354,810

監 査 報 告

平成28年度の一般社団法人金沢港振興協会の収支決算について監査を実施した結果、
諸帳簿・証拠書類とも適正に処理されていたことを確認した。

平成29年 6月 5日

監 事 吉 田 國 男



監 事 谷 森 彰



平成29年度 金沢港振興協会事業計画（案）

金沢港における、コンテナ貨物取扱量は、平成28年に過去最高取扱量を更新した。金沢港のコンテナ貨物取扱いのシェアの大半を占める中国の貨物量が前年並みに落ち着いたことや、インド向けの輸出貨物が増えたこと、また、県外企業の他港からの切り替えによる輸入貨物が増えたこと等による。

中国貨物の拡大が見込めない状況の中、東南アジア方面貨物の一層の取り込み強化や物流企業とも連携した貨物の底上げを図ることが喫緊の課題である。

クルーズ客船の金沢港寄港については、平成28年は過去最多の30本の寄港であったが、29年には1.8倍の54本の寄港が予定されている。

今後の取組みとしては、石川県において前後泊が期待でき、経済効果の高い「金沢港発着クルーズ」の定着に向け、乗船客の確保に取り組むこととしている。

29年度においても、モノと人とが活発に交流する「日本海側の国際物流拠点港並びに外航クルーズ拠点港」を目指し、石川県や金沢市など関係機関とも連携し、官民一体となって貨物集荷と定期航路の充実、クルーズ船誘致とクルーズ人口の拡大に向け、下記の事業の実施について積極的に取り組み、さらなる金沢港振興に繋げてまいりたい。

1 港湾振興のための要望活動の実施

金沢港の港湾機能の充実と利便性向上のために、次の事項の実現に向けて、関係機関に働きかけていく。

- ① 大浜国際物流ターミナルの水深13m化の早期完成
- ② 無量寺岸壁の水深10m化と耐震化の早期整備
- Ⓢ③ 日本海側拠点港としての機能強化
 - ※C I Q・待合施設の整備、アクセス道路の整備、コンテナ上屋の集約
- ④ 貨物の国際定期航路の新設・拡充
- ⑤ 貨物利用向上のためのポートセールスの推進
- ⑥ 大型クルーズ船受入体制の充実強化と寄港の誘致推進

2 物流の拡大事業の実施

金沢港の取扱貨物の更なる利用拡大を図るために、次の事業を積極的に推進していく。

- ① 金沢港セミナー及び利用促進のための懇談会の開催
- ② 県内企業の地元港利用促進のために、荷主への物流ルート変更のトライアル輸送の推進
- ③ 東南アジア、中国、韓国への海外ポートセールスの推進
- ④ 複数の企業が同一の船で貨物を共同輸送する合い積み輸送の推進
- ⑤ 物流企業との連携による集荷・配送・在庫管理等のサービス提供

3 貿易貨物の拡大に向けた助成事業の実施

金沢港の貨物取扱の利便性向上・利用拡大を図るため、荷主・船社等に対するインセンティブとして、次の助成制度について、周知と円滑な交付

- ① 金沢港利用のコンテナ貨物量が3カ年平均より増大した荷主に対する一部助成
- ② 物流事業者と連携した金沢港利用転換促進に対する一部助成
- ③ 物流ルートを他港から金沢港に変更する荷主のトライアル輸送に対する一部助成
- ④ 県営くん蒸上屋施設を利用した荷主に対する利用料の一部助成
- ⑤ 定期航路を開設している船社に対する入港・岸壁使用料の一部助成
- ⑥ 合い積み船を寄港させる船社に対する引き船使用料、岸壁使用料の一部助成
- ⑦ 冬季（11月～2月）荒天時に入出港する船社に対する引き船使用料の一部助成
- ⑧ 定期航路を開設している船社に対する埠頭間の貨物移送料の助成

4 クルーズ船誘致の強化

金沢港へのクルーズ船誘致による交流人口増大と背後地の経済効果拡大を図るため、次の事業を実施する。

- ① クルーズ船寄港時の歓送迎イベントの実施と寄港地観光コース等の紹介
- ② 石川らしいもてなしで、クルーズ船の歓送迎を行うため、「金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ」の活動推進
- ③ 海外クルーズ船社の幹部招聘と観光プランの提案及び海外クルーズ見本市でのセールス並びに誘致活動の実施
- ④ 金沢港発着クルーズの乗船客拡大のため、県内外でのクルーズセミナーの開催
- ⑤ 日本海定期周遊クルーズ定着のため、日韓の5港湾の都市連携を実施
- ⑥ コスタクルーズ社による日本海定期周遊クルーズの受け入れ体制の強化
- ⑦ 欧米ラグジュアリー船誘致のため、日本海・瀬戸内海の5港湾の都市連携実施
- ⑧ 金沢港発着クルーズ定着促進のための旅行会社と連携した集客促進に対する助成措置

5 広報宣伝事業の実施

金沢港の港湾機能やサービス内容等について、広く啓蒙普及を図り、利用拡大を働きかける。

- ① 金沢商工会議所等の会報を利用した広報、会員へのメール配信での情報提供
- ② 金沢港の港湾機能、インセンティブ、クルーズ等のパンフレット作成と啓蒙普及
- ③ FMラジオ、協会ホームページによる広報活動や金沢みなと会館のPRコーナーの充実
- ④ 金沢港視察・見学会の受入れ・案内
- ⑤ 「海の日」にちなみ「港フェスタ金沢2017」を開催（7月15日（土））

6 調査研究事業の実施

金沢港の国際物流拠点化を目指し、当面抱える諸課題について、調査研究を行う。

- ① 金沢港の貿易取扱量の太宗を占める中国、韓国、東南アジア地域の投資環境や社会情勢、物流戦略等の調査研究

議案第4号

平成29年度収支予算（案）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

科 目	予算額	備考
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 特定資産運用収入	650	
① 特定資産運用収入	650	連絡車購入積立金利息
(2) 入会金収入	10,000	1社
(3) 会費収入	7,560,000	前年実績
(4) 補助金等収入	282,345,000	
① 石川県補助金収入	138,261,000	
② 金沢市補助金収入	140,834,000	
うち事業費	138,261,000	
人件費	2,573,000	
③ 商工会議所助成金収入	3,250,000	
(5) 寄付金等収入	0	
(6) 港フェスタ協賛金等	800,000	
(7) 雑収入	148,000	
(8) 預金利子	2,350	
① 普通預金利子	2,350	
計（A）	290,866,000	
2 事業活動支出		
(1) 振興事業費支出	256,342,000	
① 貿易関連拡大事業費支出	13,700,000	
ア) ポートセールスミッション派遣費	3,500,000	
イ) 国内港湾セミナー開催事業費	1,100,000	首都圏、県内
ウ) 海外港湾セミナー開催事業費	1,200,000	
エ) 港湾利用推進懇談会開催事業費	500,000	県内

科 目	予算額	備考
オ) 金沢港戦略的海外 ポートセールス推進費	1,900,000	上海等海外ポートセールス、物流アドバイザー設置
カ) 東南アジアポート セールス推進事業費	1,500,000	東南アジアポートセールス
キ) 金沢港物流コーディネーター 事業費	4,000,000	物流コーディネーターの配置
② クルーズ振興事業費	237,222,000	
ア) クルーズ船誘致強化 事業費	15,000,000	客船誘致活動
イ) クルーズ船受入態勢 整備事業費	51,822,000	客船受入体制の整備
ウ) 金沢港発着クルーズ 拠点化推進事業費	37,000,000	発着クルーズ拠点化推進
エ) 日本海定期周遊クルーズ 受入事業費	133,400,000	コスタクルーズ受入
③ 賑わい創出事業費	3,620,000	
ア) 客船入港歓迎事業	1,120,000	
イ) 港フェスタ開催等事業	2,500,000	7月実施
③ 広報宣伝事業費	1,800,000	パンフ作成、各機関会報等掲載、 ラジオ放送、ホームページ更新等
(2) 港湾整備・運営調査研究 事業費支出	1,400,000	
① 先進事例視察	150,000	資料収集、先進港湾視察等
② 調査研究活動事業	1,250,000	
(3) 利用促進事業費支出	28,290,000	
① 金沢港冬季入出港支援 事業費	1,400,000	引船使用料助成（冬季利用）
② 金沢港利用貨物拡大 事業費	8,400,000	荷主利用助成
③ 金沢港定期航路運航 支援事業費	3,600,000	港湾使用料助成（定期航路）
④ 金沢港物流ルート転換 支援事業費	10,000,000	物流ルート転換輸送支援助成
⑤ 集荷対策促進事業費	490,000	くん蒸施設使用等助成
⑥ 物流事業者と連携した 金沢港利用転換促進事業費	2,000,000	物流事業者連携利用転換助成
⑦ 金沢港定期航路寄港 円滑化支援事業費	2,400,000	定期船寄港円滑化支援助成
(4) 管理費	6,278,000	
① 人件費	4,480,000	
② 事務費	1,798,000	
(5) 予備費	100,000	
計 (B)	292,410,000	
事業活動収支差額 (A - B = C)	△ 1,544,000	

科 目	予算額	備考
II 投資活動収支の部		
1 事業活動収入	0	
計 (D)	0	
2 投資活動支出	650	
(1) 特定資産取得支出	650	
構築物取得支出	0	
車両購入積立預金定期利息	650	
(2) 固定資産取得支出	0	
(3) 為替レート評価支出	0	
計 (E)	650	
投資活動収支差額 (D - E = F)	△ 650	
III 財務活動収支の部		
1 事業活動収入	0	
計 (G)	0	
2 投資活動支出	0	
計 (H)	0	
投資活動収支差額 (G - H = I)	0	
当期収支差額 (C + F + I = J)	△ 1,544,650	
前期繰越収支差額 (K)	2,813,614	
次期繰越収支差額 (J + K = L)	1,268,964	

議案第5号

一般社団法人金沢港振興協会 定款の一部改正 (案)

一般社団法人金沢港振興協会 定款の一部改正 新旧対照表

変更案	現行
<p>第1章 総則 ～ 第4章 総会</p> <p>変更なし</p>	<p>第1章 総則 ～ 第4章 総会</p> <p>変更なし</p>
<p>第5章 役員 (役員の種類別)</p> <p>第22条 本協会に次の役員を置く。</p> <p>(1) 変更なし (2) 変更なし (3) 変更なし (4) 変更なし (5) 理事(会長、副会長、専務理事、常務理事を含む。) <u>28名以上33名以内</u> (6) 変更なし</p> <p>2 変更なし</p>	<p>第5章 役員 (役員)</p> <p>第22条 本協会に、次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事長 1人 (2) 副理事長 3人以内 (3) 専務理事 1人 (4) 常務理事 1人 (5) 理事(会長、副会長、専務理事、常務理事を含む。) <u>25名以上30名以内</u> (6) 監事 2人以内</p> <p>2 前項の会長をもって一般法人法上の代表理事とし、専務理事をもって一般法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。</p>
<p>第23条 ～ 第50条</p> <p>変更なし</p>	<p>第23条 ～ 第50条</p> <p>変更なし</p>
<p>附則</p> <p>1 変更なし</p> <p>2 変更なし 3 変更なし 4 変更なし</p> <p>附則</p> <p>1 この定款の改正は、平成29年 月 日から施行する。</p>	<p>附則</p> <p>1 この定款は、一般法人法及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。</p> <p>2 この法人の最初の会長は深山彬とする。</p> <p>3 この法人の最初の専務理事は福田涼一とする。</p> <p>4 一般法人法及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第41条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。</p>

議案第6号

理事選任の件